

1. 国土強靱化基本計画の見直し

国は、平成26年に策定し今年5年目を迎えた国土強靱化基本計画について、この間の社会情勢の変化や施策の推進状況、計画策定後に発生した自然災害で得た知見に加え、重要インフラの緊急点検結果を盛り込んだ新たな基本計画を12月14日の閣議で決定しました。道では、この基本計画の見直し内容や胆振東部地震に関する道の災害検証委員会による検証結果なども踏まえ、今後、北海道強靱化計画の改定に向けた検討を進めていきます。

国土強靱化基本計画の見直し (概要)

国土強靱化基本計画 (平成26年6月)
国土強靱化基本計画とは、
・国土強靱化に係る国の計画等の指針となるべきもの
・施策の重点化 / ハード / ソフト両面で効果的に推進 / 「自助・共助・公助」の適切な組み合わせ / 民間資金の活用
・地域の特性に応じた施策の推進 / 非常時だけでなく平時にも有効活用工夫 / PDCAサイクルの実践

策定後約5年が経過

1. 脆弱性評価の結果 (平成30年8月)
○平成28年熊本地震等の災害から得られた知見、社会情勢の変化等を踏まえ課題 (脆弱性) を評価
○フローチャートによる分析手法を導入して「最悪の事態」に至る因果関係を明確化

平成30年7月豪雨、台風第21号、北海道胆振東部地震等により住民の生活や経済活動に大きな影響

重要インフラの緊急点検 (平成30年11月)
○重要インフラの機能確保について132項目の緊急点検を実施し点検結果と対応方策を取りまとめ

2. 国土強靱化基本計画の見直し (平成30年12月)

①災害から得られた知見の反映
・被災者等の健康・避難生活環境の確保
・気候変動の影響を踏まえた治水対策
・エネルギーや情報通信の多様化・リスク分散
などの過去の災害から得られた知見を推進方針として追加
②社会情勢の変化等を踏まえた反映
・新技術の活用、国土強靱化のイノベーション推進
・地域のリーダー等の人材育成、防災教育の充実
などの社会情勢の変化等を踏まえた内容を追加
③災害時に重要なインフラ整備、耐震対策・老朽化対策、BCPの普及などは、引き続き推進

④重点化すべきプログラム等20プログラムの選定
○15の重点化すべきプログラムを組み換え
追加例：(劣悪な避難生活環境、被災者の健康状態の悪化)【水道の長期間供給停止】
○重点化すべきプログラムと関連が強い5つのプログラムを新たに選定

⑤防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策
○4の重点化すべきプログラム等の推進を図るため、特に緊急に実施すべき施策について、達成目標、実施内容、事業費等を明示した3か年緊急対策を位置づけ

国土強靱化基本計画の見直し概要
(国土強靱化推進本部HPより)

2. 「世界津波の日」2018高校生サミットin和歌山

「『世界津波の日』高校生サミット」は、2015年(平成27年)の国連総会において11月5日が「世界津波の日」として採択されたことを契機に、国内外の高校生が津波の脅威とその対策について学ぶことで、津波防災意識の向上と将来の国土強靱化を担うリーダーの育成を目的として、2016年(平成28年)から開催されています。



高校生サミットin和歌山 (開会式)
H30.10.31

今年のサミットは、和歌山県において、10月28日から3日間のスタディツアー (事前学習) に引き続き、10月31日・11月1日の2日間にわたって開催され、国内外から参加した378名の高校生が「災害に備え意識を高める」など3つのテーマに沿ったグループ討論、大会宣言の発表を行いました。

来年は北海道での開催を予定しており、防災学習に加えて、道内各地での高校生同士の交流や豊かな自然・文化に触れる機会の提供など、本道ならではの魅力の発信にもつながるよう準備を進めていきます。

3. 檜山管内7町で国土強靱化地域計画を策定

今年10月、檜山管内の7町 (江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町、今金町、せたな町) が国土強靱化地域計画を策定しました。

檜山管内は平成5年の北海道南西沖地震を経験した地域であることから、計画の策定に当たっては、各町がリスクシナリオや脆弱性評価の考え方などを可能な限り共有するとともに、将来的に各町の総合計画との一体化も視野に入れ、昨年秋から7町で検討を重ねてきました。

今後は、各町において強靱化の基本理念を踏まえ各々の施策を推進しつつ、必要に応じて見直しを行うこととしています。



檜山管内の7町

4. 国土強靱化地域計画の策定状況

管内	市町村			管内	市町村		
	策定済	策定予定	市町村数		策定済	策定予定	市町村数
空知		岩見沢市、美瑛市	2	上川	美瑛町 (H30.3)		1
石狩	札幌市 (H28.1)		1	宗谷		利尻町	1
後志		二セコ町	1	十勝		鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村	5
胆振		伊達市、豊浦町、壮瞥町、白老町、洞爺湖町	5	釧路	釧路市 (H30.3)	浜中町、標茶町、鶴居村、白糠町	5
檜山	江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町、今金町、せたな町 (H30.10)		7	合計 (全国)	10 (89)	18 (48)	28 (137)

※平成30年12月1日現在 (内閣官房国土強靱化推進室HP)

5. サポートします。地域計画策定！

国土強靱化地域計画の策定を検討されている市町村へ説明に伺います。ちょっとしたことでも構いませんので、質問等ありましたらお気軽にご連絡ください。